

同志社大学における「独占禁止法教室」の開催について

平成29年11月7日
公正取引委員会事務総局
近畿中国四国事務所

公正取引委員会は、将来を担う学生に対し、社会人として、経済活動に参加する際に、独占禁止法を遵守するとともに、消費者として厳しい目で商品選択を行うことができるよう、独占禁止法の意義と役割を理解してもらうために、これまで全国各地の大学等において、当委員会の職員等による「独占禁止法教室」を開催しています（別紙参照）。

このたび、公正取引委員会では、その一環として、同教室を同志社大学において、下記のとおり開催することとしました。

記

- 1 日 時 平成29年11月14日（火）
1時限目 9：00～10：30
- 2 場 所 同志社大学今出川校地今出川キャンパス弘風館K41教室
京都市上京区今出川通り烏丸東入
- 3 講 師 公正取引委員会事務総局近畿中国四国事務所長 諏訪園 貞明
- 4 対象者 同志社大学 法学部 学生等
- 5 テーマ 「経済のグローバル化と日本の競争政策について」

※ 今回の独占禁止法教室は、授業中のカメラ撮影、傍聴取材が可能です。御希望の場合には、平成29年11月13日（月）正午までに、次の問い合わせ先に御連絡ください。

問い合わせ先	公正取引委員会事務総局近畿中国四国事務所 総務課 電話 06-6941-2173（直通）
ホームページ	https://www.jftc.go.jp/regional_office/kinki/index.html

独占禁止法教室のご案内

公正取引委員会は、将来を担う学生に対し、社会人として経済活動に参加する際に、独占禁止法を遵守するとともに、消費者として厳しい目で商品選択を行うことができるよう、独占禁止法の意義と役割を理解していただきたいと考えております。そこで、公正取引委員会では、中学生、高校生及び大学生をそれぞれ対象として、職員を講師として派遣し、「独占禁止法教室」を開催しております。

◆ 独占禁止法教室の授業内容

大学生向けの独占禁止法教室は、通常の講座(例:「独占禁止法」、「経済法」、「産業組織論」、「産業経済学」など)や外部講師による特別講座などに対して、公正取引委員会の職員を派遣して開催する出前授業です。

競争法の目的や学生が将来、経済活動に参加する際に直面する独占禁止法とのかかわりについて講義し、学生からの質問にお答えしています。

- ※ 授業構成は、貴校のご要望をお伺いした上、決定いたします。
- ※ 独占禁止法教室は、貴校の都合に沿うよう、時期、内容、方法等について調整・検討いたします。
- ※ 講師謝金は必要ありません。

◆ 独占禁止法教室の授業風景



◆ 独占禁止法教室の感想

- 公正取引委員会の活動、競争法について、具体的なイメージをもつことができました。(学生)
- 履修した独占禁止法をより深く理解することができました。(学生)
- 違反事例を交えながら、独占禁止法・下請法等について説明をいただいたことで、概要が分かり易かった。(教授)
- 独占禁止法が世の中の様々な経済活動にかかわっていることを知ることができ、社会人になる上での参考となりました。(学生)

◆ 独占禁止法教室の実績(全国)

年度	中学校	高校	大学
平成26年度	69校	18校	61校
平成27年度	61校	27校	76校
平成28年度	54校	33校	109校

【主な開催校(平成28年度)】

関西学院大学、大阪市立大学、神戸市外国語大学、高松大学、愛媛大学、徳島大学など

【お問い合わせ先】

公正取引委員会事務局近畿中国四国事務所
総務課 担当：中谷、山下
TEL 06-6941-2173 (直通)

